

平成17年度

厚生労働省予算概算要求の主要事項

[計数については、整理上、変動があり得る。]

目次

	頁
平成17年度厚生労働省予算概算要求総括表	1
主要事項	
第1 生涯にわたり元気で活動的に生活できる「明るく活力ある社会」の構築 ～健康フロンティア戦略の推進	4
第2 次世代育成支援対策の更なる推進	8
第3 若年者を中心とした「人間力」強化の推進	13
第4 雇用のミスマッチの縮小のための雇用対策の推進	17
第5 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせる社会の実現	20
第6 障害者の自立支援の推進と良質な福祉サービスの提供	24
第7 安心・安全な職場づくりと公正かつ多様な働き方の実現	28
第8 安心して質の高い医療の確保等のための施策の推進	30
第9 国民の安全のための施策の推進	34
第10 各種施策の推進	39
主要事項一覧表	42

平成17年度 厚生労働省予算概算要求総括表

【一般会計】

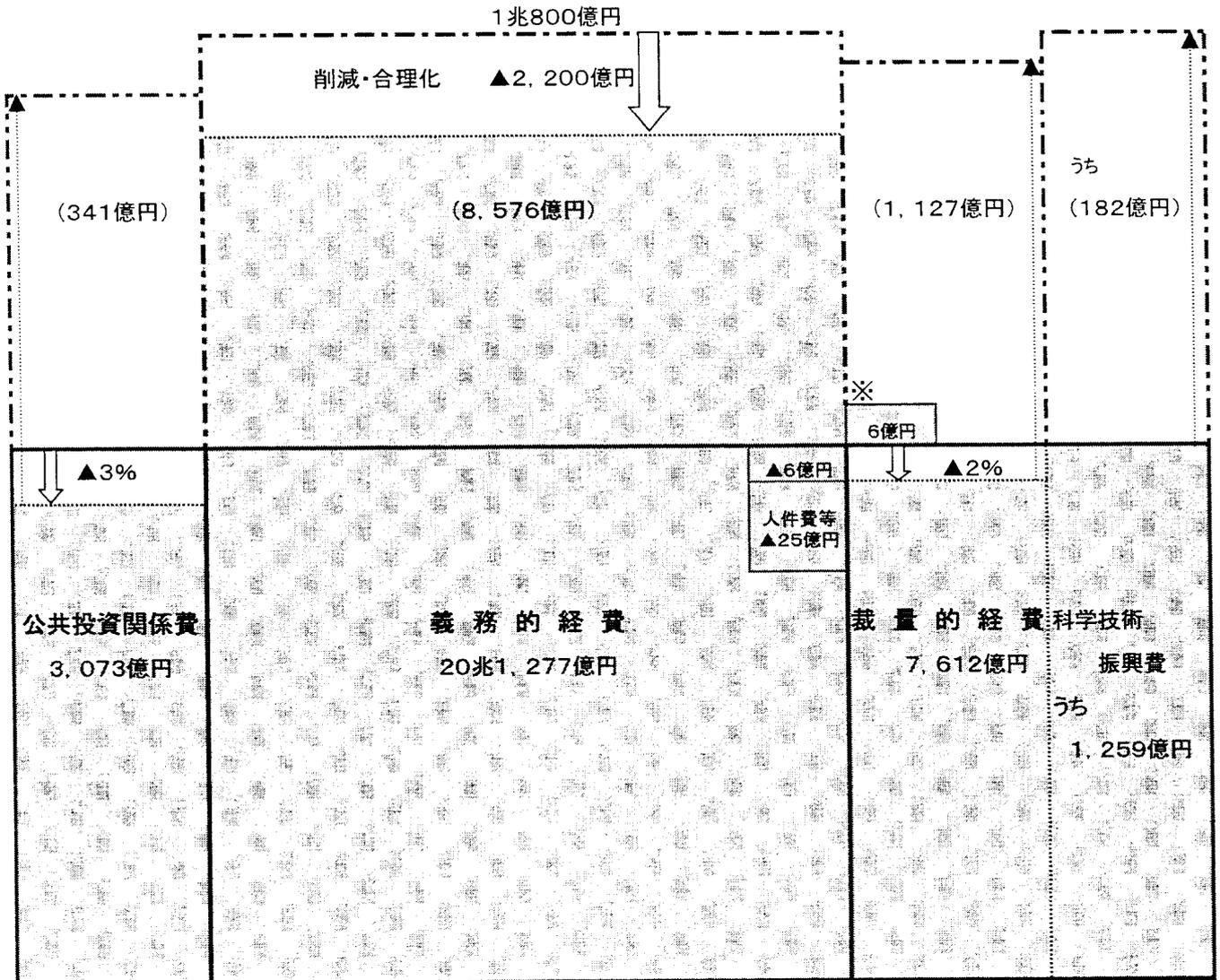
(単位:億円)

区 分	平成16年度 予 算 額 (A)	平成17年度 要求・要望額 (B)	増▲減額 (B)－(A)
一 般 会 計	201,910	212,673	10,762
・公共投資関係費	2,731	3,073	341
・義務的経費	192,582	201,277	8,696
・裁量的経費	6,486	7,612	1,127
・改革推進公共投資事業 償還時補助等	111	710	599

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているのので、端数において合計と合致しないものがある。

○要求・要望の概要

平成17年度要求・要望総額
21兆2,673億円



○義務的経費については、概算要求基準額の範囲内に収めるための方策について、予算編成過程において引き続き検討する。

○予算編成過程で検討

1. 公債特例法後の年金事務費の取扱い
2. 無年金障害者の給付金制度に要する経費の取扱い

※ 独立行政法人となる人件費等(6億円)については、義務的経費から裁量的経費に移して要望。

注1 このほか、改革推進公共投資事業償還時補助等として710億円を要求。

注2 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

【特別会計】

(単位:億円)

区 分	平成16年度 予 算 額 (A)	平成17年度 要求・要望額 (B)	増▲減額 (B)－(A)
特 別 会 計	702,860	727,360	24,500
厚生保険特別会計	429,407	440,851	11,443
船員保険特別会計	724	660	▲ 65
国民年金特別会計	228,761	241,663	12,902
労働保険特別会計	42,518	42,507	▲ 12
国立高度専門医療センター 特別会計	1,448	1,679	231

(注)

- 特別会計の金額は、それぞれの勘定の歳出額を合計したものである。
ただし、厚生保険特別会計及び国民年金特別会計においては、年金資金運用基金の財政融資資金への借入金の繰上一括償還にかかる4兆6,999億円を除いたものである。
また、労働保険特別会計においては、徴収勘定を除いたものである。
- 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。